



現在の新芙蓉橋は平成3年1月に完成

= 41 =



ふよ
芙蓉橋・比奈橋 渡り初め
昭和39年4月
(比奈)



稲刈りの休憩中
(吉澤さん提供)



工業の発展を見つめてきた橋

現在、工場が立ち並ぶ橋の周辺には、一面に田んぼが広がっていました。比奈橋の近くに我が家の田んぼがあり、大八車を引く祖父と一緒に、私もよく田んぼと家を往復しました。田植えや稲刈りなど、人手が要るときは、親戚も集まって、それはにぎやかでした。秋晴れの空のもと、土手にむしろを敷いて、みんなでお弁当を食べるのが楽しみでした。その味は、格別においしかったですよ。

稲刈りが終わると、稲穂がたくさん積まれた大八車をみんなで押しながら、土手沿いを歩いて家に帰りました。夕暮れどき、あたり一面に、竹ざおにかかった稲干しの列が並んでいました。懐かしい秋の日の光景が、今も目に浮かびます。

春には、土手でヨモギやセリを摘んで帰ると、母が草もちやセリそばをつくってくれました。秋はイナゴを追いかけて走り回って…。遊び道具がなくても、子どもが楽しめる自然があり、季節を感じられる場所でした。富士沼津線が開通してから、工業の発展とともにすっかり景色が変わり、今は工場群の中心です。



橋の近くにあった田んぼで
家族と農作業をしていた

吉澤 孝枝さん (比奈)

こちら編集室

何を隠そう、私は「プチ」鉄道ファン。鉄道だけでなく、飛行機や自動車など、乗り物全般が大好きです。最近では鉄道ファンを題材にしたテレビドラマが放送され、鉄道好きは意外に多いんだと改めて実感しました。ことし1月に行われたDMVのデモ

走行のときも、遠方から多くのマニアが富士市に詰めかけました。引退が決まっている「500系新幹線」、沿線の雰囲気が岳南鉄道とちょっと似ている「銚子電鉄」など「乗らなきゃならない」公共交通が多くて困っています。休みをとれるかな…? (しん)

人口	243,565人	(前月比+120)
男	120,986人	(+78)
女	122,579人	(+42)
世帯	88,546世帯	(+255)

5月1日現在
編集・発行 富士市総務部広報広聴課
〒417-8601 静岡県富士市永田町1-100
☎0545-51-0123(代) FAX0545-51-1456



平成19年6月5日号 (毎月5日・20日発行)